

薬の処方箋電子化

医師・患者、情報を共有

省後
3年
労
厚2~

厚生労働省は医師が患
者に渡す処方箋を電子化
してもらった。電子化
によるネットワークが
し、紙での作成・保存を
不要にする。処方した薬
の情報に蓄積し、イン
ターネットを使って医
師や薬剤師、患者が共
有できるようにする。過
剰な診療や処方箋を減
らし、医療費の圧縮に
つなぐとみている。2
〜3年後をメドに関係
省令を改正し、まずは地
域ごとのネットワークの
構築を目指す。

患者は現在、紙に打ち
出された処方箋を病院で
受け取った後、好きな薬
局に持ち込んで薬を処方
間が省け、入力ミスも防
げられる。患者は処方さ
れる薬の情報や処方され
る薬の履歴を自分で保
存・蓄積しやすくなり、
薬の使用履歴をスマー
トフォンなどで自己管
理できるようになる。
今後2〜3年かけて処
方箋の複数使用を回避
するための技術や個人
情報を守るシステムな
どの検討を進める。過
剰な診療や処方箋の診
療所などの負担も考
え、義務付けはしない。
厚生労働省はまず地域
ごとのシステムを想定
しているが、遠隔治療
に役立つ。厚労省はま
ず地域ごとのシステム
を想定しているが、遠
隔治療に役立つ。厚
労省はまず地域ごとの
システムを想定してい
るが、遠隔治療に役
立つ。

患者は紙で渡された情
報を再入力するなどの手
間を省け、入力ミスも防
げられる。患者は処方さ
れる薬の情報や処方され
る薬の履歴を自分で保
存・蓄積しやすくなり、
薬の使用履歴をスマー
トフォンなどで自己管
理できるようになる。
今後2〜3年かけて処
方箋の複数使用を回避
するための技術や個人
情報を守るシステムな
どの検討を進める。過
剰な診療や処方箋の診
療所などの負担も考
え、義務付けはしない。
厚生労働省はまず地域
ごとのシステムを想定
しているが、遠隔治療
に役立つ。厚労省はま
ず地域ごとのシステム
を想定しているが、遠
隔治療に役立つ。厚
労省はまず地域ごとの
システムを想定してい
るが、遠隔治療に役
立つ。

国共通の情報共有が欠か
ない。今国会に提出中
の社会保険・税の共通
審査案では医療情報は
適用範囲に入らなかった
が、将来は処方箋の情報
も対象になる可能性がある。

患者は紙で渡された情
報を再入力するなどの手
間を省け、入力ミスも防
げられる。患者は処方さ
れる薬の情報や処方され
る薬の履歴を自分で保
存・蓄積しやすくなり、
薬の使用履歴をスマー
トフォンなどで自己管
理できるようになる。
今後2〜3年かけて処
方箋の複数使用を回避
するための技術や個人
情報を守るシステムな
どの検討を進める。過
剰な診療や処方箋の診
療所などの負担も考
え、義務付けはしない。
厚生労働省はまず地域
ごとのシステムを想定
しているが、遠隔治療
に役立つ。厚労省はま
ず地域ごとのシステム
を想定しているが、遠
隔治療に役立つ。厚
労省はまず地域ごとの
システムを想定してい
るが、遠隔治療に役
立つ。

患者は紙で渡された情
報を再入力するなどの手
間を省け、入力ミスも防
げられる。患者は処方さ
れる薬の情報や処方され
る薬の履歴を自分で保
存・蓄積しやすくなり、
薬の使用履歴をスマー
トフォンなどで自己管
理できるようになる。
今後2〜3年かけて処
方箋の複数使用を回避
するための技術や個人
情報を守るシステムな
どの検討を進める。過
剰な診療や処方箋の診
療所などの負担も考
え、義務付けはしない。
厚生労働省はまず地域
ごとのシステムを想定
しているが、遠隔治療
に役立つ。厚労省はま
ず地域ごとのシステム
を想定しているが、遠
隔治療に役立つ。厚
労省はまず地域ごとの
システムを想定してい
るが、遠隔治療に役
立つ。

患者は紙で渡された情
報を再入力するなどの手
間を省け、入力ミスも防
げられる。患者は処方さ
れる薬の情報や処方され
る薬の履歴を自分で保
存・蓄積しやすくなり、
薬の使用履歴をスマー
トフォンなどで自己管
理できるようになる。
今後2〜3年かけて処
方箋の複数使用を回避
するための技術や個人
情報を守るシステムな
どの検討を進める。過
剰な診療や処方箋の診
療所などの負担も考
え、義務付けはしない。
厚生労働省はまず地域
ごとのシステムを想定
しているが、遠隔治療
に役立つ。厚労省はま
ず地域ごとのシステム
を想定しているが、遠
隔治療に役立つ。厚
労省はまず地域ごとの
システムを想定してい
るが、遠隔治療に役
立つ。

患者は紙で渡された情
報を再入力するなどの手
間を省け、入力ミスも防
げられる。患者は処方さ
れる薬の情報や処方され
る薬の履歴を自分で保
存・蓄積しやすくなり、
薬の使用履歴をスマー
トフォンなどで自己管
理できるようになる。
今後2〜3年かけて処
方箋の複数使用を回避
するための技術や個人
情報を守るシステムな
どの検討を進める。過
剰な診療や処方箋の診
療所などの負担も考
え、義務付けはしない。
厚生労働省はまず地域
ごとのシステムを想定
しているが、遠隔治療
に役立つ。厚労省はま
ず地域ごとのシステム
を想定しているが、遠
隔治療に役立つ。厚
労省はまず地域ごとの
システムを想定してい
るが、遠隔治療に役
立つ。

患者は紙で渡された情
報を再入力するなどの手
間を省け、入力ミスも防
げられる。患者は処方さ
れる薬の情報や処方され
る薬の履歴を自分で保
存・蓄積しやすくなり、
薬の使用履歴をスマー
トフォンなどで自己管
理できるようになる。
今後2〜3年かけて処
方箋の複数使用を回避
するための技術や個人
情報を守るシステムな
どの検討を進める。過
剰な診療や処方箋の診
療所などの負担も考
え、義務付けはしない。
厚生労働省はまず地域
ごとのシステムを想定
しているが、遠隔治療
に役立つ。厚労省はま
ず地域ごとのシステム
を想定しているが、遠
隔治療に役立つ。厚
労省はまず地域ごとの
システムを想定してい
るが、遠隔治療に役
立つ。

患者は紙で渡された情
報を再入力するなどの手
間を省け、入力ミスも防
げられる。患者は処方さ
れる薬の情報や処方され
る薬の履歴を自分で保
存・蓄積しやすくなり、
薬の使用履歴をスマー
トフォンなどで自己管
理できるようになる。
今後2〜3年かけて処
方箋の複数使用を回避
するための技術や個人
情報を守るシステムな
どの検討を進める。過
剰な診療や処方箋の診
療所などの負担も考
え、義務付けはしない。
厚生労働省はまず地域
ごとのシステムを想定
しているが、遠隔治療
に役立つ。厚労省はま
ず地域ごとのシステム
を想定しているが、遠
隔治療に役立つ。厚
労省はまず地域ごとの
システムを想定してい
るが、遠隔治療に役
立つ。

患者は紙で渡された情
報を再入力するなどの手
間を省け、入力ミスも防
げられる。患者は処方さ
れる薬の情報や処方され
る薬の履歴を自分で保
存・蓄積しやすくなり、
薬の使用履歴をスマー
トフォンなどで自己管
理できるようになる。
今後2〜3年かけて処
方箋の複数使用を回避
するための技術や個人
情報を守るシステムな
どの検討を進める。過
剰な診療や処方箋の診
療所などの負担も考
え、義務付けはしない。
厚生労働省はまず地域
ごとのシステムを想定
しているが、遠隔治療
に役立つ。厚労省はま
ず地域ごとのシステム
を想定しているが、遠
隔治療に役立つ。厚
労省はまず地域ごとの
システムを想定してい
るが、遠隔治療に役
立つ。